

大型コンバインで 秋の収穫作業急ピッチ



稲の収穫作業が終盤に入りました。今年、秋田県が発表した作況指数は百一のやや良とでているものの、東北地方は、開花時期の長雨、九月十日以後の晴天による水不足等の影響により平年作よりやや不良との農業指導センターの話でした。
近年稲刈は大型機械化による刈取りが進み、水田の九十八パーセントはコンバイン利用、残りの十パーセントは自家用飯米等のはさがけ天然乾燥が見られます。十月八日に李岱地内の田圃では大型コンバインによる収穫作業が急ピッチで進んでいました。

'87/ 10

第354号

広報

あいかわ

昭和62年(1987年)10月30日 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186(78)2100

今月の紙面から

- 1面 津波訴訟和解
- 2面 昭和61年度決算
- 3面 国際交流インドネシアから

津波訴訟和解

合川南小学校津波訴訟は、十月二十三日秋田地方裁判所の和解調定により、町と、ご遺族の双方が合意し、提訴されて以来、四年ぶりに解決されました。

和解調定には町長が出席し御遺族の方々に、お悔みの言葉をのべました。

発言内容は次のとおりです。永年係属していた合川南小学校津波訴訟も、裁判所のご尽力により、本日こうして和解の席に立たせて戴くことができました。町を代表して心からお礼申し上げます。

顧みますと、あの悪夢のような事故からすでに満四年の歳月を経ましたが、一瞬にして幼い一三名の児童の尊い人命を失いましたことは、誠に痛恨の極みであり、一日たりとも脳裡を離れることがありませんでした。あの悲惨事に合川町民はがく然として色を失い、いたいけな児童の殉難を心から悼み、深い深い悲しみに沈みました。

子ども達の成長を楽しみに将来に夢を託して、これまで慈しみ育てられたご両親のお気持ちはいかがばかりだったでしょうか。そのやりどころのない深い悲しみを考えますと、まことに胸が締めつけられるような思いでいっぱいでした。

激しい波にもまれ、冷たい波間に消えていった児童の痛ましい姿を思うとき、今さらのようにくやしき無念さがこみ上げてまいります。

このたびの和解に当り、改めて短い生涯を閉じられた児童の皆さんに対し、ひたすらに

ご冥福をお祈り申し上げます。

児童たちの遭難のあと、私は町の長として、全力を傾注し事後処理に当って参りましたが、ご遺族に對しましては、提訴されて以来、公人の立場上、親しくお話をする機会を持つことができず、今日に至りましたことを甚だ遺憾に存じておりました。

かけがえのないわが子を失われたご遺族のご心情はもとより察するに余りあるところでありまして、このような事態に至ったことを深く憂慮するとともに、一日も早い田滿解決を心から希い、日夜、苦悩と模索を続け今日まで至りました。この間、ご遺族の方々におかれましては、ご心労は計り知れないものにご推察を申し上げます。

幸い、去る九月十四日、裁判所の格別な取り計らいにより、和解案をご呈示戴き、早速同月十八日、町議会議員全員による協議会を開催しましたが、折角の裁判所のご報告でありますし、また、幼い貴重な人命が失われているという結果の重大性に鑑み、更にはまた町と町民との間の紛争を永らく続けることは決して好ましいものではないとの判断から、極力賛同をお願いした結果、基本的な了承を得、去る十月十二日の臨時町議会においてようやく和解案受諾の可決を得ました。法律上の

責任はともかくとしましても、ご遺族の方々に誠意を見せなければならぬという私の信念は貫いたつもりであります。

これまで本訴訟を抱え、ともすれば暗くなりがちな合川町民も、本和解成立を契機に明るさを取り戻すことになるでしょうし、また、町当局としても何にも代え難い貴重な人命を失うという、余りにも大きな犠牲を教訓として、すべての子どもたちが、二度と再びあのような不幸な運命に見舞われることのないよう、人命の尊重と安全対策とに万全を期することをお誓い申し上げます。

終わりに当りまして、ご遺族の方々に對し、心からお悔やみを申し上げます。

これからは、ご遺族の方々と心情を一つにして、明るい町づくりに努力する所存でありますので、なにとぞ町当局の立場もご理解賜りますようお願い申し上げます。

第四回臨時議会

十月十二日、第四回臨時町議会が開催され、「町立合川南小学校津波事故に対する損害賠償請求事件に係る和解について」の案件と、それに伴う、「六十二年度一般会計補正予算」千二百万円が原案となり可決されました。

わたしたちの町

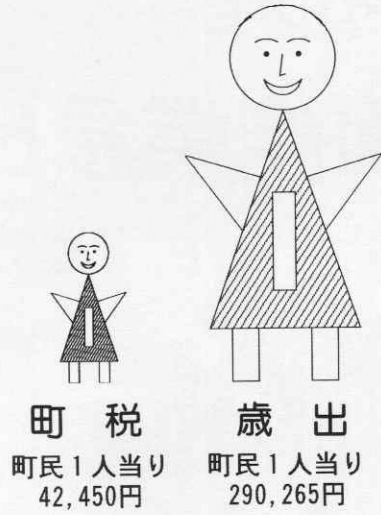
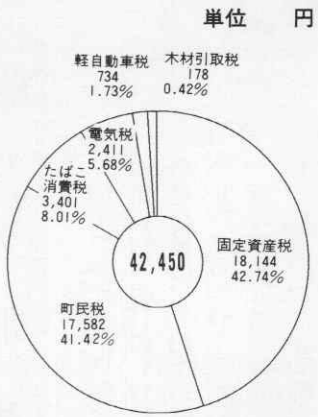
人口	
男	4,474人
女	4,783人
計	9,257人
転入	11人
転出	8人
世帯数	2,302世帯
(9月末日住民登録人口整へ)	

特集 | 昭和六十一年度決算

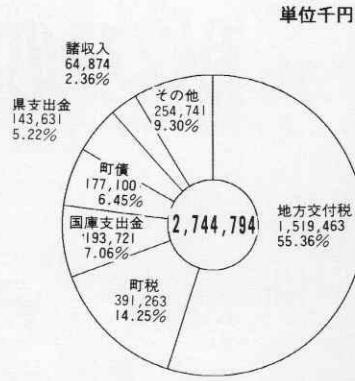
町のお金は こう使われました

グラフで見る町の台所

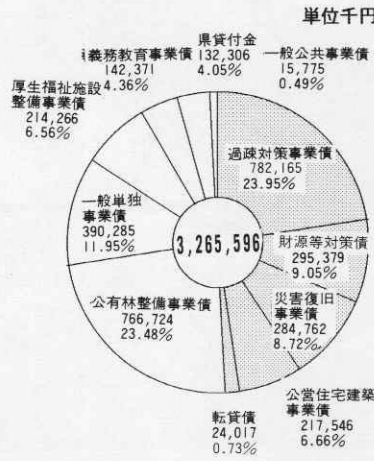
町税(町民1人当り 42,450円)の内訳



歳入の内訳



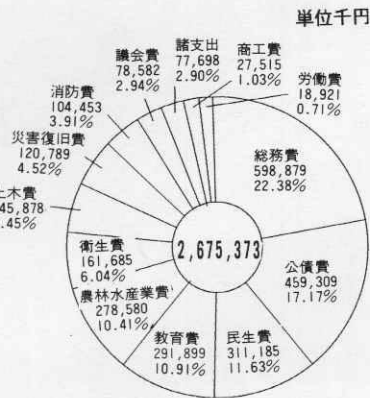
起債の内訳



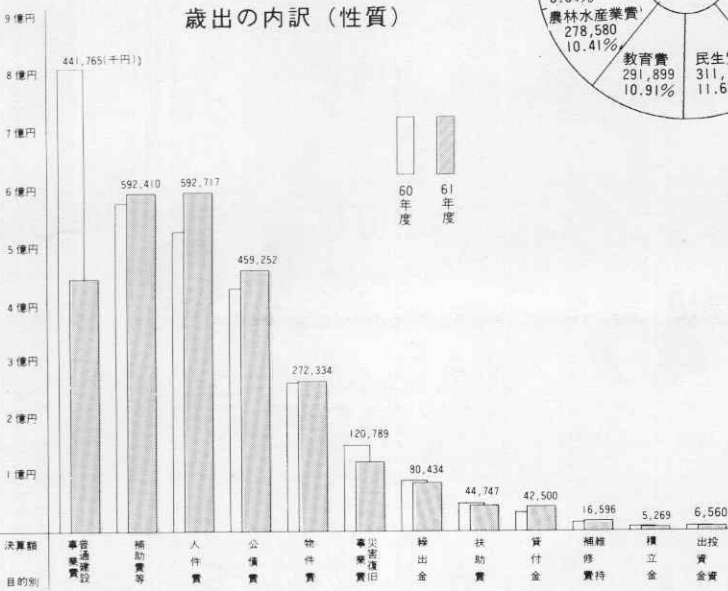
交付税と県支出金・使用料等の
特定財源などがある起債

町議会九月定例会で町の
六十一年度決算が認定され
ました。財政報告書の作成
及び公表に関する町の条例
に基づいて、その内容を特
集します。

歳出(目的別)の内訳



歳出の内訳(性質別)



昭和61年度各会計歳入歳出決算総括表

会計別	予算額	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
一般会計	2,721,655,000	2,744,794,916	2,675,373,501	69,421,415
国民健康保険特別会計	543,003,000	543,205,006	529,789,634	13,415,372
国民健康保険診療所特別会計	224,647,000	225,467,648	214,287,075	11,180,573
簡易水道施設事業特別会計	186,746,000	184,234,074	184,234,074	0
老人保健特別会計	468,758,000	463,857,176	464,244,329	△ 387,153
墓園特別会計	5,163,000	56,100	5,031,849	△ 4,975,749
宅地造成事業特別会計	146,946,000	206,558,742	144,558,485	62,000,257
下水道事業特別会計	62,944,000	62,931,119	62,931,119	0
合計	4,359,862,000	4,431,104,781	4,280,450,066	150,654,715

普通建設及び災害復旧事業の状況

- 第三期山村振興事業..... 756万1千円
- 新林業構造改善事業..... 2,110万2千円
- 間伐総合対策事業..... 183万5千円
- 公有林整備事業..... 3,101万9千円
- 町道大野台駅線..... 2,252万2千円
- 町道川井大野線..... 2,258万3千円
- 消防施設整備事業..... 1,239万9千円
- 多目的グランド建設事業..... 5,660万円
- 農村総合整備モデル事業..... 4,365万6千円
- 公有林整備事業..... 2,345万7千円
- 東小教育参考造成事業..... 405万3千円
- 中央駐車場家屋移転..... 241万2千円
- 勤労福祉センター工事費..... 388万円
- 農村運動広場用地取得..... 402万7千円
- 養蚕振興対策..... 281万1千円
- 農産物処理加工施設..... 215万4千円
- 農道整備..... 67万7千円
- 地域農業総合振興対策..... 153万円
- 大豆乾燥調整施設..... 90万4千円
- 農免農道業務委託..... 1,039万7千円
- 土地総合整備推進事業..... 30万円
- 上杉溜池整備..... 132万5千円
- 孫七沢林道補修工事..... 200万円
- 保全林用地取得..... 81万2千円
- 町道八幡谷線..... 1,466万円
- 町道三里五輪谷線..... 2,291万6千円
- 町道駅前通線..... 95万円
- 橋梁日影橋..... 140万円
- 防火水槽補修工事..... 74万4千円
- 防災無線..... 54万6千円
- 教員住宅建設費..... 847万4千円
- 東小非常用階段工事..... 550万5千円
- 中学校楽器購入..... 121万円
- 照明鉄塔舗装工事..... 130万円
- グランドピアノ購入費..... 118万円
- 土地取得費..... 7,769万8千円
- 合川西部地区農免農道事業費負担金..... 700万円
- 合川西部2期地区農免農道事業費負担金..... 1,291万6千円
- 阿仁川筋地区農免農道事業費負担金..... 525万円
- 農業用施設等災害復旧費..... 255万4千円
- 公共土木施設災害復旧費(過年災)..... 428万4千円
- 公共土木施設災害復旧費(現年災)1億595万1千円
- 公共土木施設災害復旧費(過年災)..... 800万円



十月二十一日(水曜日)朝
四時起床。
外はまだ闇だ。そのうち人の
気配がして、アザーが鳴った。
玄関を開けると、電灯がついて
いるので起きて居ると思っ
てか、第一号の来客。
その後二人程人の出入りの
あと、役場へ出てから、合川
北小児童が赤い羽根募金へ一
円玉をあつめて届けてくれた。
続いて合川高の沖繩国体の選
手が来庁、フェシングの男女
と重量あげの選手だ。それぞ
れ小学校の児童には御札を、
高校生には激励の言葉をかけ
る。次ぎに雄物川町の議会か
ら視察団が来庁、宅造事業と
大野台の視察である。つぎに
ひとり暮らし老人の集会がハイ
ランドにあり昼食会に出席、
午後からは、四人の町議が別
々に来られて町政のことで意
見交換。その間ふるさと会員
への物産の発送をはじめ各課
との事務連絡決裁等、めまぐ
るしい一日である。
今年後三時広報係から原稿
をとわれてペンを執った。
(義)

町長日記から



役場へ表敬訪問

熱烈歓迎に感謝 国際交流第二陣に インドネシアから



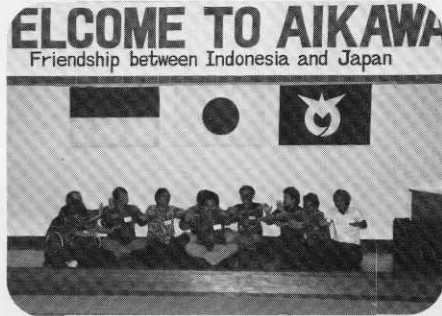
海外研修生との交流第一陣として九月二十一、二十二日、インドネシアの技術研修生十名が来町しました。一行は大野台ハイランドハウスに宿泊、大野台工業団地での二社を視察。合川高校、営農大学校、農家を訪問しました。交流会では、研修生代表のマハティさんが「親愛なる合川町の皆さんの思いもよらぬ熱烈歓迎に感謝します。研修が終つて帰つたら皆さんの親切を伝えたい。心の温さを家族にも話したい」とあいさつ、研修生の皆さんは、日本語を事前に学習しておられ、お互いの生活ぶりなどを話し合い、短い時間の交流でしたが文通や再会を約束しあつた人もあり深い友情が生まれました。



▲工業団地会社視察では工場長が直接英語で説明されていきました

▲合川町の紹介に研修生は真剣です

▶交流会では、歌と民族舞踊が発表されとても陽気な皆さんでした



▶高校生との交流をおこない親睦を深めました。▲営農大学の温室を興味深くみつめていました



特産品を大野台体育館に集荷して町おこし対策室、秋田内陸物産の職員ら梱包作業を

第一回ふるさと便

故郷の香りに満ちた物産 ふるさと会員へ発送

ふるさと会員が待ち望んでいた特産品の第一便が会員あてに十月二十日発送されました。今春から町の全職員が協力

して町出身者をリストアップし、ふるさと会への加入を働きかけその結果、関東二百六十九人、北海道二十七人、東海二十四人、東北十五人、近畿十四人、九州四人、沖縄一人などほぼ全国から三百六十人が入会、年会費一万円（ふるさと便二回発送分）が振り込まれています。

第一便は新米の合川キリタンポ十五本、町内の牧草田の一部に放し飼いに育てた比内鶏の肉半羽分、地みそ一キログラム、シイタケ吸い物、真空パック入りスイートコーン二本などを入れ、キリタンポのおいしい食べ方のしおりも添えてあります。

このほか三十日まで三回に分けて残りの会員にも送ることになっており、今月中には第一回目のふるさと便が全会員の手もとに届けられます。第二便は十二月末に、正月用のモチをメインに、合川リンゴ等を発送する予定になっております。



協会北部会で交通安全 全「事故ナシ」運動

阿仁部交通安全協会合川支部で、事故にあわないようにと保育園児にナシを配りました。

九月二十三日北保育園で、運動会が開催されましたが、昼食時間を借り、北部会会員から「全町民の願いである交通死亡事故ゼロ三千日目標達成のため」と、子供の事故「ナシ」にとナシを配りました。

園児達は道路への飛出しや交通事故にはあいまいせんとかたい約束をしていました。

「町発展を祈る」先月は突然お伺いし大変驚かれた事と存じます。初めてお目にかかりましたのにつき、大変嬉しく思っております。美味しい焼きもちやすましもちまで頂いてしまい本当にありがとうございます。祐子ちゃんにもおすそ分けしましたらとても喜んでおりました。遅くなりましたが今日ふるさと会に入会を申し込みましたので宜しく願います。益々の町のご発展を心からお祈り申し上げます。茨木市美沢町五下四〇二 藤田 啓子

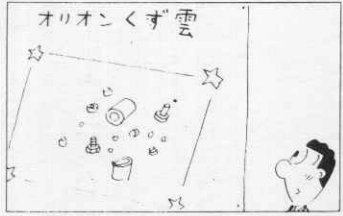
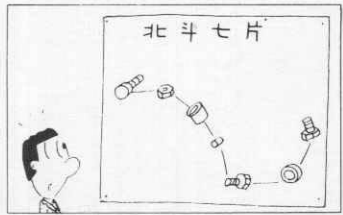
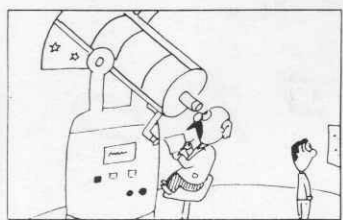
青空の下で喜びの集い 大野台の里開園祭

総合福祉施設大野台の里の開園祭が十月二日愛生園隣接のいこいの広場で行われました。今年には新体育館竣工祝賀会と里の収穫感謝祭を兼ねて期日を少し早めたもので、式典後青空の下、広場いっぱい設けられた食事コーナーや、催し物コーナーをまわり、各施設からの芸能発表などに、楽しい一日をすごしました。

27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 31 30
金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金

情報
50しんぼん
○広報はとして保存
○ごよみにあなたの
予定をメモして
だてよう

さわやか 君
西村 泉



農村の健康を考へる

交通安全日
交通安全全日

清掃検査(南地区)
" (東地区)
" (西地区)

産業文化祭
交通死0無事故
少年の日

交通安全日
防火防災運動週

第12回産業文化祭

講師に島山町長

第十二回産業文化祭は十一月二日、三日、町民健康広場各施設を主会場にして開かれます。あなたも出品、あなたも参加——産業文化祭にむけて準備が進んでいます。

若妻サミット

若妻サミット87が十一月十五日(日)、当町町民体育館、農村環境改善センターを会場にして開かれます。家庭生活での育児、しつけ、嫁姑など、地域社会での組織活動、職場、教育など、将来

87が当町で

みんなが参加を

同入選 西根田 金田キク
エ 三里 福岡満寿子
ポスター特選 大野台グリ
インハウス印刷課合作

無料人権相談所の開設について

人権モデル地区

大館人権擁護委員協議会及び秋田地方法務局大館支局主催の無料人権相談所を左記により開きますので、土地や家屋の問題で困っている方、近所とのトラブル、あるいは子供のいじめの問題等で悩んでいる方、家庭内のもめごとで苦勞している方、その他心配ごとをかかえている方はお気



最低賃金が

変わります

秋田県最低賃金が十月十日以降は最低賃金額一日三千三百二十三円、一時間四百十六円に改正され、この最低賃金額より低い賃金で、労働者を使用することはできません。

最低賃金が

変わります

秋田県最低賃金が十月十日以降は最低賃金額一日三千三百二十三円、一時間四百十六円に改正され、この最低賃金額より低い賃金で、労働者を使用することはできません。

雇用保険の加入

はお済みですか

労働者を一人以上雇用する場合は必ず手続きをしなければならぬ制度です。(ただし五人未満の農林水産業は任意加入)短時間労働者の場合は該当しない時もあります。



国民年金の保険料を忘れずに

国民年金の保険料はもう納めましたか。納め忘れがないか一度お確かめください。保険料を納めないということ、単に自分の年金が受けら

秋の火災予防運動

昭和六十二年秋の火災予防運動が十一日から実施されます。

おわび

「喜代治」は「故長男喜代志」の誤りでした。後藤「喜代美」は「喜代志」の誤りでした。また慶弔だより八月号「有美」は「有樹」は土濃塚「有美」、九月号吉田「有里香」は「有里香」の誤りでした。謹んでおわび申し上げます。

渡り鳥

渡り鳥というと、秋空に隊列を組んで、竿になったり鉤になったりして渡る雁や、空が暗くなるほどの大群で飛来するツグミを思い出す方もあると思います。

善意のご寄付

敬称 略
徳藏(父) 徳カヤ(母) 徳三(妻) 徳ト(妻) 徳ヒシ(母) 徳ヨシ(義姉)
悦久(故父) 信夫(故父) 善治郎(故妻) 之助(故母) 吉信(故義姉)
新田目石(故妻) 杉上(故父) 杉下(故妻) 前里(故母) 羽根山(故義姉)

慶弔だより

女男三長二長二男三男
高文正久志守宏彦久治信治之助
石沢里石借前田新上石杉杉前
戸芹三木李駅新下上石杉杉前
宮将志人子志平哉やみ申し上げ
真隆久正悠聖陽慎カイ一千ツ
庭橋 田 藤 藤 藤 藤
松成 成 成 成 成 成
金後 後 後 後 後 後
謹んでおくやみ申し上げ

秋に行われるのに、俳句では秋の季語になっています。なぜでしょうか。一説には、秋の渡りが集団になって目立つからだとされています。それに秋は空が澄んできれいなので、見上げる機会が多いからかも知れませんね。